

## 「私が1学期がんばったこと」

私は1年生から5年生まで発表がすごく苦手でした。なぜなら、発表をして間違えたら怖いと思って、ただ言うだけでもすごく勇気があるからです。分かっているのに自信がないと言って発表のチャンスをのがしていました。5年生のある日、先生に「あなたならできるよ」と言われ、まずは反応から少しずつ始めました。近くの席の友達に「あっているよ、自信をもって」と言われ、発表をしたとき、みんなが反応をしてくれて楽しいなと思いました。これまで発表に対してくよくよしていた自分に（行動もしていないのにそんなこと考えてはいけないな）と思いました。そして、最高学年になって新しい仲間と緊張してしまうけど、5年生のことを思い出し、がんばっていきました。今では、みんなの前で説明をしたり、友達に教えていたりすることを楽しんでいます。これからも5年生のことを思い出し、低学年の見本になれるように、がんばっていきたいです。みなさんも、2学期からさらに勇気を出して発表をしてみませんか。

## 「交通安全リーダー」

私たち6年生は、4月に交通安全リーダー任命式があり、交通安全リーダーになりました。そして、6月に交通安全リーダーと語る会を行いました。交通安全リーダーと語る会とは、私たち6年生と地域の大人の方と交通安全について語る会のことです。私たちは交通安全リーダーと語る会に向けて地区ごとに別れ、交通安全について様々なことを調べました。本番では、調べたことについて大人の人たちと語り合いました。大人の方がいることで、大人の視点からも意見が聞ける貴重な機会でした。私たちは交通安全リーダーとして、二学期は一学期の活動を活かしていきます。私は、どのようなところが危ないのか、どのようなことをしたら危ないのかななどを二学期に下級生のみなさんのクラスに授業をしに行きます。なぜ私が下級生に教えたいかというと、6年生だけが知っているのでは、地域の安全が守れないと気付いたからです。下級生に教えることでみんなで交通安全を意識出来るとも思っています。さあ、明日から夏休みに入ります。私たちが授業に行く前に、まずはみなさんも、通学路などと交通安全を改めて確認したり登下校の仕方について考え直してみたりしてはいかがでしょうか。

## 「自学をやってみませんか？」

みなさんは、宿題は必要なものだと思いますか？不要なものだと思いますか？自分は必要なものだと感じています。なぜならば、宿題は貴重な勉強をするきっかけになるからです。自分はインターネットで、「子を持つ保護者300名にインタビュー」というサイトを見つけました。そこでは宿題は必要かという質問に対して、「必要」という意見が7割を占めていました。その理由を見てみると「日常的な学習習慣につながるから」「学習の振り返りや定着に役立つから」「自分から学習する、しに行くのは難しいから」などの勉強のきっかけになるからといったような意見が出ていました。逆に「宿題は必要ない」という人の意見もみてみました。そうすると、「宿題はただこなす学習になっている」という意見が飛び抜けて多かったのです。そこで自分は、どのような学習の方法が良いのかを考えてみました。自分は、自学に意味があると思いました。自学というのは、自主学習のことです。理由は、自分の気になったことや、授業の復習、予習などあらゆることができる上、そのやった内容を友達とも「自学何やった？」など、見せ合いができ、友達のやった内容を自分の知識にすることができるからです。しかも！実は今話していることも全て自学で書いたことです。そして自分は、授業中に「あ、これ自学でやった！」とか、「これはこうでこうなんだよ」「ねえ、知ってる？」のような自学でやった豆知識をきいたことがあります。このように、自分からやる自学は、勉強でもすきな内容ができます。しかも、やった分学ぶことができ、そこから活用することができます。また、他の人と共有することもできます。このような自学を夏休みも楽しく進んでやって、夏休み後知識がたくさん入っている状態でわくわくした2学期を迎えてみませんか？